

平成29年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番 号	12	学 校 名	二階堂高等学校
-----	----	-------	---------

1. 取組名 地域との交流を通して生徒の主体性を育てる貢献活動

2. 活動内容

- 7月16日(日) 地域の中学校との協働ボランティア活動 65名参加
本校生徒会及びボランティア生徒が、「なら掃除に学ぶ会」の方々や天理市立西中学校生徒会と協働し、西中学校のトイレ掃除を実施した。
- 7月20日(木) 地域の老人介護施設を訪問 11名参加
本校生徒会役員及びOBが、奈良東病院グループ清寿苑を訪問し、入所者の方々と共に歌を歌う等の交流を図った。
- 8月8日(火) 夏休み子ども教室 62名参加
本校で天理市内の小学生を対象に書道・絵画教室を開催し、生徒会役員・書道部員・美術部員がスタッフとして、天理市内の小学生と交流した。
- 9月22日(金) 交通安全マスコット配布 25名参加
本校生徒会役員及び家庭クラブ役員が、天理警察署員の方々や天理市交通安全協会の皆さんと協働し、国道24号線二階堂交差点で、本校生徒手作りのマスコットを手渡して、交通安全を呼びかけた。
- 12月22日(金) 保育園訪問 7名参加
本校生徒会役員及び保育科目選択生徒が、天理市立ひまわり保育園のクリスマス会でクリスマスコスチュームを身につけ、園児たちと歌やダンスをして交流を図った。



3. 成果と課題

これらの活動は、本校の学校行事の一つとして、例年実施しているものである。今年度は、より地域の方々との交流を深め、参加生徒が主体的に活動できるように工夫を重ねた。その結果、地域の方々からは「来年も参加したい。」等の感想が寄せられ、参加生徒は大きな充実感・達成感を感じることができた。しかし、参加生徒の固定化が課題である。

4. 次年度に向けて（担当者の感想を含む）

次年度は、学校全体が地域と連携した大きな取組を進める予定。生徒が地域について研究し、地域のみなさんに幅広く発信していく内容にしたいと考えている。また、今年度実施した活動は次年度も継続していきたいと考えている。活動内容をさらに校外に周知していくことによって、より多くの生徒が参加でき、地域との結びつきを深めるものにしたいと考える。

◎ 参加生徒の感想

- 高齢者の方々とコミュニケーションがとれ、お互いが笑顔になれるとてもよい機会だった。
- 子どもたちがとても想像力豊かで、楽しい時間を一緒に過ごすことができた。
- さまざまな方々との交流を持つことができ、新たな発見や出会いがあり、とてもよい経験ができた。こうした経験はなかなかできないことだと思うので、生徒会活動をやっていてよかったと思う。